

草の根・提案の公約

**議会で決めたこと を
議会として 市民に報告する
『議会報告会』を 実現します！**

いずれかに○をしてください

2014年1月15日までに、ご返送ください

* 私は上記の草の根・提案の公約を、
公約に掲げます。

* 私は上記の草の根・提案の公約は、
公約に掲げません。

氏名 田中よねじ



町田市政を考える会・草の根 様

アンケートの依頼を受けまして貴団体の存在を知りました。
ホームページも閲覧をさせて頂き、現在の私がやろうとしていることとほとんどの部分で一致していることを確認しましたのでアンケートの回答は公約に掲げますに致しました。

私が71歳の高齢で市政にチャレンジするのは、今の議会のあまりにも形骸化の姿、現存議員の仕事ぶりを見て、市議会に「活」を入れるためのものです。

8年前まで3年間にわたり、市の幹部職員に対して情報処理教育を通して業務改善のやり方の指導をしました。

若い幹部職員の中には非常に積極的に取り組む人が多くいました。部署において改善策を作り実行に移ろうとすると「今までの前例がないから」「改革には手間がかかるから」といった理由で改善策が闇に葬られていることを現実の姿としてみるについて、これでは市政の改革は出来ないとそれまで政治に関心を持たない私が市議会議員にチャレンジをしました。結果は760票余りで落選。4年後も再チャレンジをして 2172票で惜敗。

この結果を受けて、過去4年間市議会の中身や、町内会長の立場で行政の仕事の矛盾点をつぶさに見てまいりました。

税金の無駄は、お金だけではありません。時間も大きな無駄です。一つの問題を解決するために費やす時間が短いほど効率はよいわけです。年4回の市議会における議員の質問とその中身についてもインターネットを利用して見させていただいており、議員の質の低下を強く感じています。

高齢者としての見方からまだまだ市議会議員としてやらなければならないことは山ほどあります。真の意味で議員報酬が有効に生かされるべきだと考えます。

貴会の趣旨に賛同し、今後の議会を市民に開かれたものにすることに精力的に活動することをお知らせしてアンケートの回答といたします。

平成26年1月13日
田中よねじ（米司）

草の根・提案の公約

**議会で決めたことを
議会として 市民に報告する
『議会報告会』を 実現します！**

いずれかに○をしてください

2014年1月15日までに、ご返送ください

* 私は上記の草の根・提案の公約を、
公約に掲げます。

* 私は上記の草の根・提案の公約は、
公約に掲げません。

氏名

三浦 友一



これまで毎週の個人版コースの発行、ホーメルールの更新、日本共産党市議団コースの発行などない、市政報告会を恒時開催してまいりました。また、馬場町の街頭でも時々の市政報告をしております。議会全体で報告会を開催すること、議事録の公開なども曾經の内幕を導いてまいり、一定の時間内で市民のみならず議員、報告をさせていたのではなかったら、市民の課題ができてまいりました。しかし、一議員として、また日本共産党市議団として全市民的に情報発信をおこない、ご意見のうかがいをしております。

草の根・提案の公約

**議会で決めたことを
議会として 市民に報告する
『議会報告会』を 実現します！**

いずれかに○をしてください

2014年1月15日までに、ご返送ください

* 私は上記の草の根・提案の公約を、
公約に掲げます。

* 私は上記の草の根・提案の公約は、
公約に掲げません。

氏名 細野 龍子



市民のみなさんから付託を受け市政に携わる議員として、市民に報告することは当然の責務だと思います。ただ議会として報告会をするというのは各々の政治的立場や主義主張によって議会への対応や求めるものも異なります。議会マージンの報告会というのはあるかいいのではないかと考えています。

和自身は地域での議会報告会を聞くとともに月1回地域新聞を発行し市政報告をしていきます。駅頭などの宣伝も行いできるだけ多くの人に市政に対する見解を報告するようになっています。さらなる努力をしたいと思います。

「議会報告会」開催についての質問に対する回答

議会に提案された議案や審議の内容、表決の結果を市民のみなさんに明らかにすることは、市議会議員、党市議団の重要な責務であり、当然のことであると考えます。報告の形態は様々でいいと思います。私は、これまでも議員の「個人版ニュース」や「地域新聞」、「党市議団ニュース」、「市政報告会」、あるいは、駅頭や街頭での宣伝の中で報告をしてきました。今後も続けていく考えです。

また、市議会全体が「議会報告会」を開催することについては、議員は、会派等によって主義主張が異なる場合があるため、各議員や会派がどういう立場でどういう質問をして、どういう理由でどういう態度を取ったのかを、一定の時間内に市民のみなさんに知らせ、ご理解いただくのは難しい面があると考えます。

したがって、現段階においては、一市議会議員として、また、党市議団として地域住民や市民全体に対して積極的に市議会報告を行っていくことが、市議会の内容を市民のみなさんにお伝えし、ご理解いただける最良の方法であると考え、実行していきたいと思えます。

廣村 健一

小林美知様

「議会報告会」開催についての質問に対する回答

議会で行われた内容について市民の前に明らかにすることは市議会議員、党市議団の重要な責務であり当然なことであると存じます。

日本共産党は各議員がそれぞれニュース等を発行したり「党市議団ニュース」や「市政報告会」などを通じて議会報告を続けています。

議員は党派等による主義主張が異なる場合がありますが、一定の時間内に市民の皆さんに知らせ、ご理解いただくのは難しい面があると思っております。

したがって、現段階においては「議会報告会」は党市議団の決定に従い、回答させていただきます。

2014. 1. 14

市議会議員予定候補

渡場 悟 視

草の根・提案の公約

**議会で決めたこと を
議会として 市民に報告する
『議会報告会』を 実現します！**

いずれかに○をしてください

2014年1月15日までに、ご返送ください

* 私は上記の草の根・提案の公約を、
公約に掲げます。

* 私は上記の草の根・提案の公約は、
公約に掲げません。

氏名 立花 孝志

